

みやぎ高度電子機械  
産業振興協議会



# 令和7年度 事業計画(案)

令和7年6月23日

みやぎ高度電子機械産業振興協議会 総会



## 目 次

### 1 背 景

- (1)新・宮城の将来ビジョンの体系
- (2)宮城県の製造品出荷額等の推移

### 2 令和7年度の活動方針等（案）

- (1) 令和7年度の活動方針等
- (2) 事業体系
- (3) 令和7年度基本方針
- (4) 令和7年度重点3分野の取組方針
- (5) 事務局体制

### 3 令和7年度 事業計画概要（案）

- (1) 総会・講演会・交流会、幹事会、事業企画ワーキンググループ
- (2) 協議会事業
- (3) 主要スケジュール

### 4 令和7年度 県の主な技術開発・取引拡大等支援事業



# 1 背景

- (1)新・宮城の将来ビジョンの体系
- (2)宮城県の製造品出荷額等の推移①  
(全体)
- (3)宮城県の製造品出荷額等の推移②  
(高電分野)

# 1 (1)新・宮城の将来ビジョンの体系

◇県政運営の理念

富県躍進！“PROGRESS Miyagi”～多様な主体との連携による活力ある宮城を目指して～

◇持続可能な「未来」づくりに向けた横断的な視点

## 「人」づくり

持続可能な未来を担う子どもを社会全体ではぐくむとともに、誰もがその人らしく活躍できる環境を整備するなど、富県躍進を支える「人」づくりを推進します。

## 「地域」づくり

地域の特色や資源を生かしながら、「しごと」や「暮らし」の質を高め、魅力あふれた持続可能な「地域」づくりを促進します。

## イノベーション

先進的技術の活用や異分野との融合など、これまでにない新しい視点により、デジタル化の推進や新産業の創出、地域課題の解決につながる「イノベーション」を促進します。

## SDGsの推進

◇新・宮城の将来ビジョン(2021～2030)

基本方向

富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進

社会全体で支える宮城の子ども・子育て

誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり

強靱で自然と調和した県土づくり

関係取組

●産学官連携によるものづくり産業等の発展と研究開発拠点等の集積による新技術・新産業の創出

●宮城が誇る地域資源を活用した観光産業と地域を支える商業・サービス業の振興

●地域の底力となる農林水産業の国内外への展開

●時代と地域が求める産業人材の育成と活躍できる環境の整備

●時代に対応した宮城・東北の価値を高める産業基盤の整備・活用

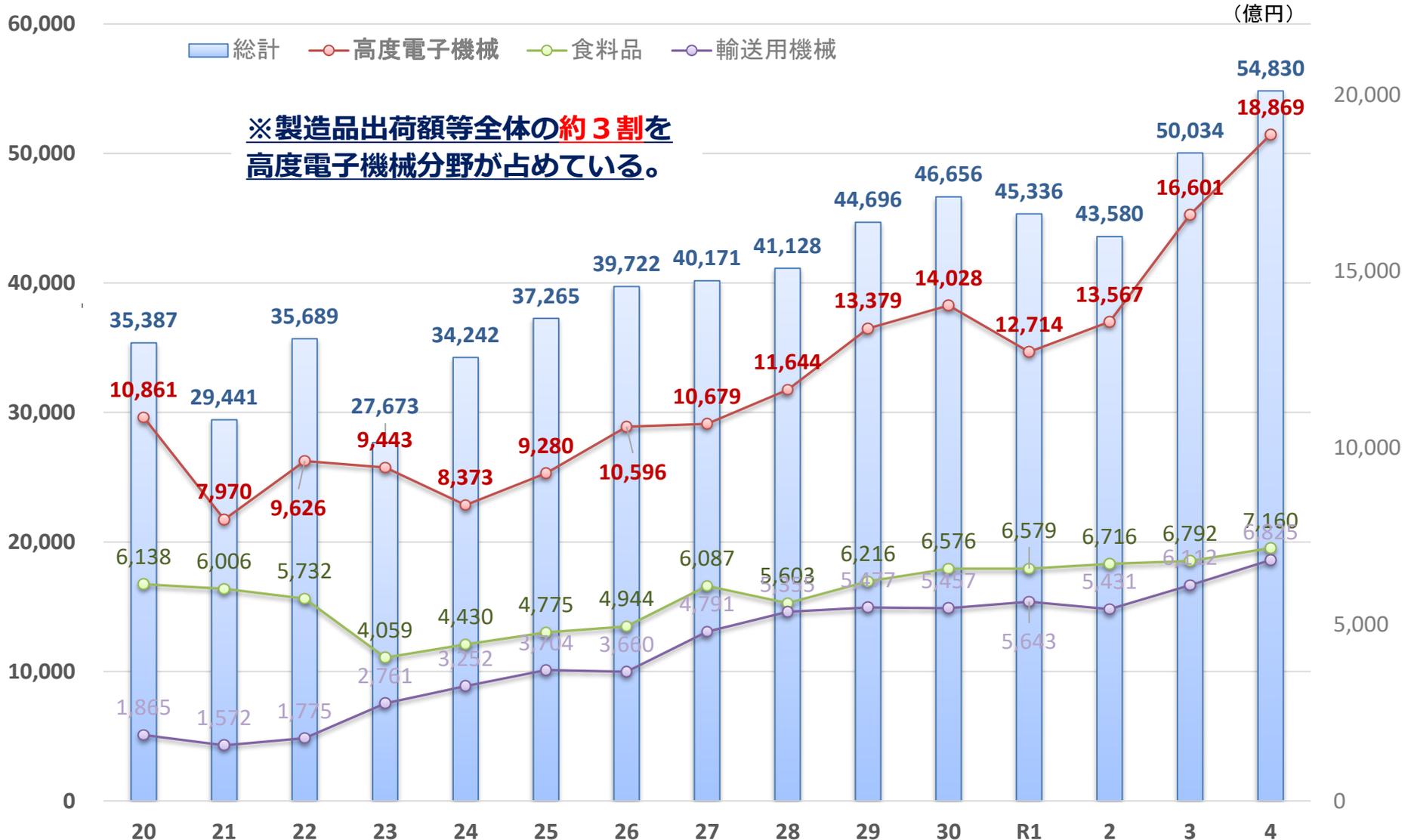
8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



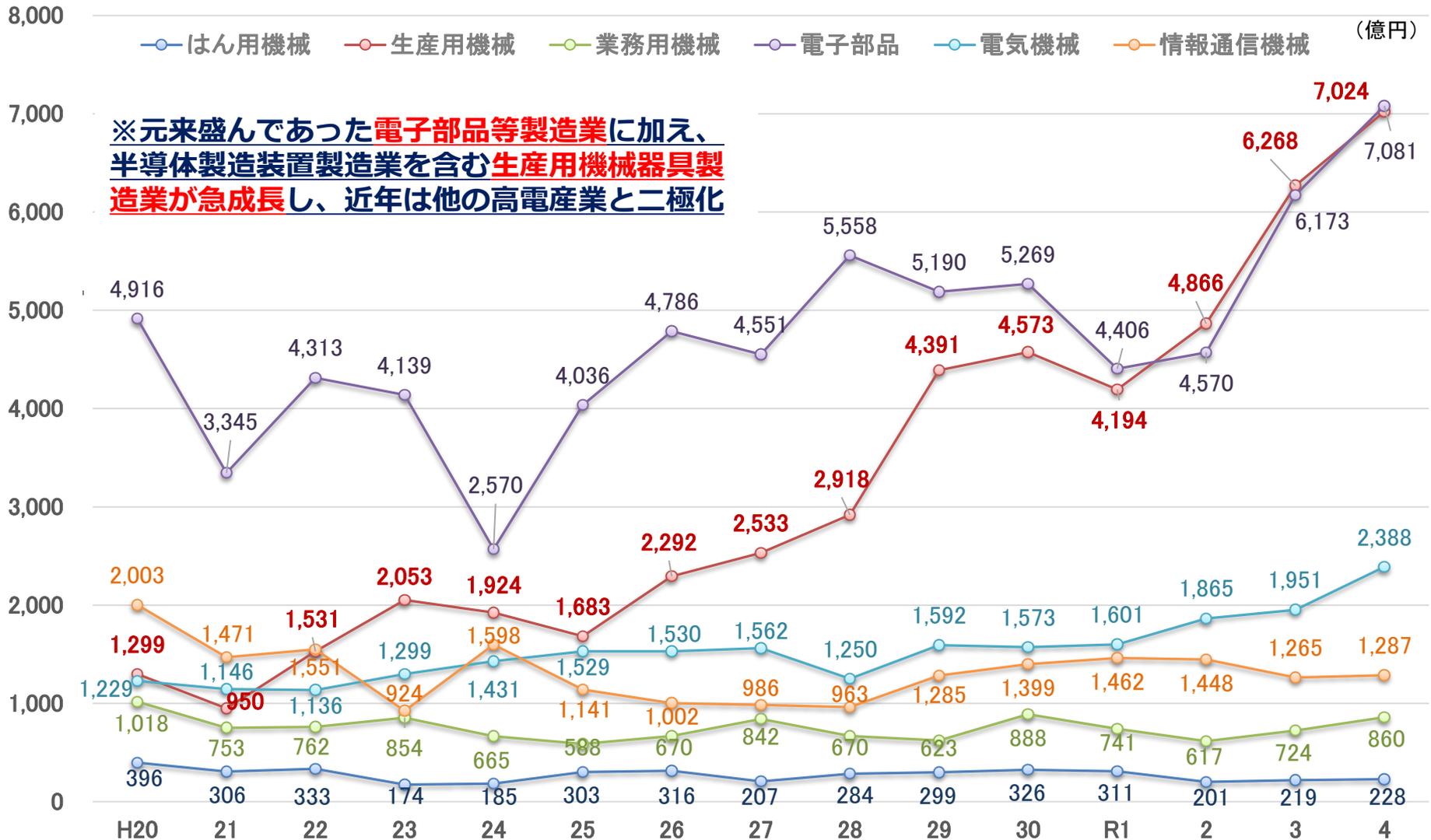
# 1 (2) 宮城県の製造品出荷額等の推移① (全体)



※R2までは工業統計調査、R3以降は製造業事業所調査データにより作成。

工業統計調査は4人以下の事業所は対象外であったが、製造業事業所調査では全事業所が対象となるため、正確な比較はできない。

# 1 (3) 宮城県の製造品出荷額等の推移② (高電分野)



※R2までは工業統計調査、R3以降は製造業事業所調査データにより作成。

工業統計調査は4人以下の事業所は対象外であったが、製造業事業所調査では全事業所が対象となるため、正確な比較はできない。



## 2 令和7年度の活動方針等（案）

- (1) 令和7年度の活動方針等
- (2) 事業体系
- (3) 令和7年度基本方針
- (4) 令和7年度重点3分野の取組方針
- (5) 事務局体制

# 2 (1) 令和7年度の活動方針等

## 【目的】

富県宮城の実現に向けた、地域の一体的取組による高度電子機械産業の活性化

## 【背景】

- ① 大手電機・電子部品メーカーとの関係で培ってきた精密部品加工技術基盤の存在



- ② 東北大学をはじめとする次世代技術シーズと産学連携環境の充実



- ③ 地域企業の新市場への参入意欲の向上



- ④ 変化する社会情勢への対応（人材不足、物価高騰、原材料不足等）

## 活動方針

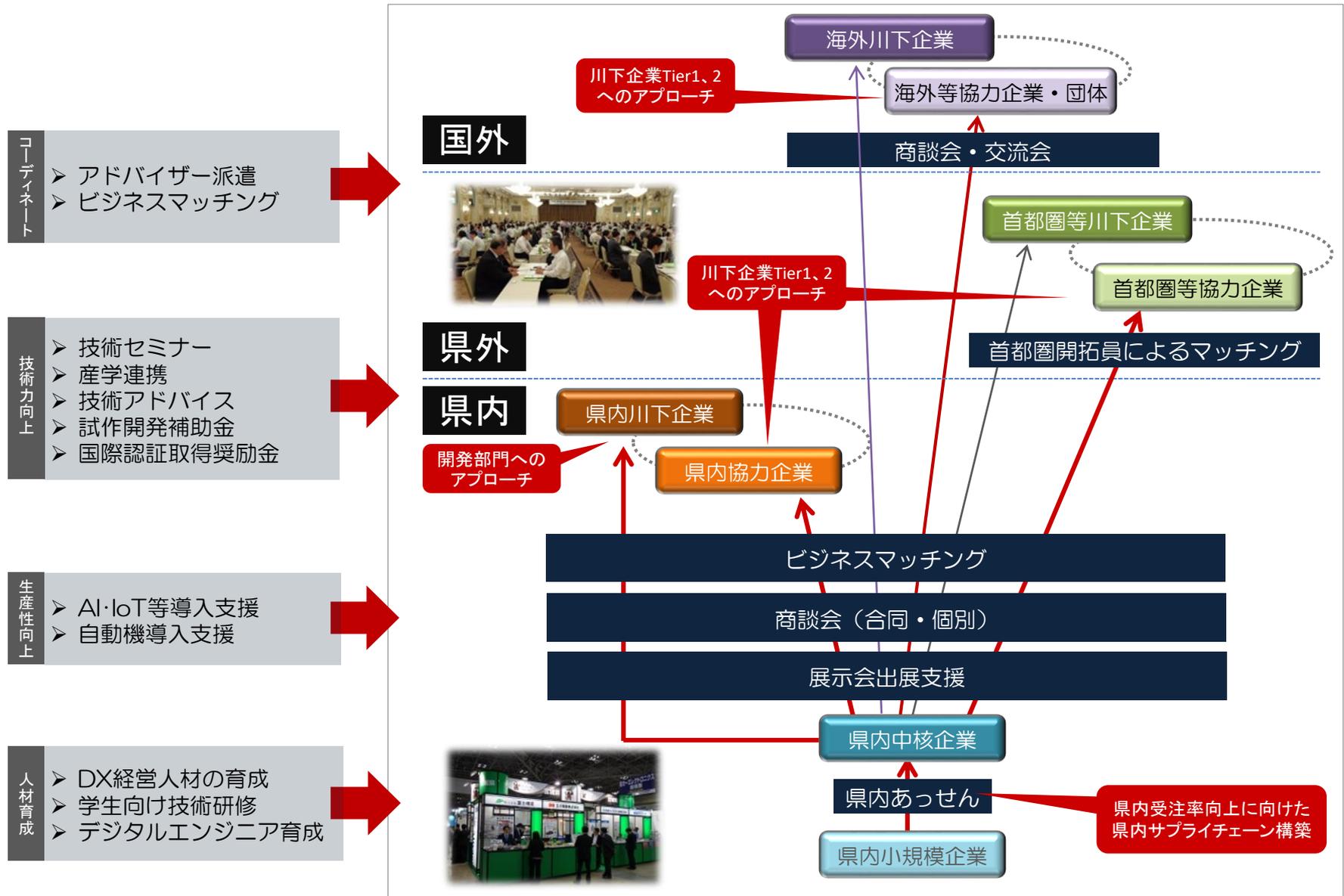
- ◆ 高成長・高付加価値市場への参入を実現する地域中核企業の創出・地域内ネットワークの構築
- ◆ 社会情勢に対応した経済活動と強靱で持続可能な企業体制の構築
- ◆ 魅力ある企業の創出、質の高い雇用の創出

## 【狙い】

- ① 高度電子機械産業の振興に向けた会員の意識醸成
- ② 相互理解、連携交流の促進による会員ネットワークの構築・強化
- ③ 高成長・高付加価値市場への参入の実現及び関連企業の集積促進
- ④ 地域連携（産産連携・産学連携）、技術高度化、研究開発の推進
- ⑤ 宮城を中核とした東北地域における高度電子機械産業の振興・発展 [広域連携]
- ⑥ 地域一体となった産業人材の育成
- ⑦ 製造現場のデジタル化推進による新規取引先の獲得や生産性向上



# 2 (2) 事業体系



## 2 (3) 令和7年度 基本方針

### 取引創出・拡大に向けた営業力・競争力の強化

- ✓ 様々なマッチング機会やツールを活用した国内外からの新規受注獲得
- ✓ 展示会出展規模の拡充や営業力・交渉力の向上に向けた支援
- ✓ 国や川下企業等の成長戦略を踏まえたサプライヤー支援
- ✓ 川下企業の研究開発部門や首都圏等川下企業のTier1、2へのアプローチを強化
- ✓ 台湾等の半導体先進地等における海外企業との取引創出・拡大に向けた支援
- ✓ 国際認証取得や試作開発補助金などの積極的な活用

### 地域連携による技術高度化、人材育成

- ✓ 交流機会の創出とネットワーク構築支援
- ✓ テクスタ宮城との連携による新たなイノベーションの創出
- ✓ 次世代放射光施設「NanoTerasu」を活用した技術開発等の検討
- ✓ 産業支援機関・団体等と連携した若手経営者のネットワーク形成支援
- ✓ 産学官連携による地域一体となった産業人材の育成

### 中小製造業のデジタル化・グリーン化の推進

- ✓ 生産性向上のツールであるAI・IoT、ロボット等の導入支援（地元IT企業とのマッチングや“身の丈”IoTの活用支援など）
- ✓ デジタル技術を活用した生産性向上等の成功事例等の共有と横展開
- ✓ 再エネ・省エネ設備の積極導入による物価高騰への対応、グリーン化の取組を通じた企業価値の向上

## 2 (4) 令和7年度 重点3分野の取組方針

### 半導体

- 大手半導体製造装置等メーカーの研究開発部門やtier1との取引拡充
- 大手半導体製造メーカーやその関連企業と県内企業の協業促進
- 東北大学との産学連携による次世代技術市場への参入促進

### エネルギー

- リチウムイオン電池活用促進をはじめとした、新エネルギー関連設備等の開発
- 特に再生可能エネルギー・省エネルギーに資する技術開発への支援を強化
- 再生可能エネルギー施設産業への参入支援や県内サプライヤーの構築

### 医療・健康機器

- 薬事対応、国際認証取得、試作開発等を通じた事業化支援
- 大手メーカー等とのマッチング機会の提供
- 医療・健康分野等のニーズを捉えた医療・健康機器市場への参入機会の創出

### 航空宇宙

- エンジンメーカー等のtier1、tier2への継続したアプローチ（民間機・防衛関係の外注ニーズの収集、共同受注体制の在り方検討）
- 航空機需要の回復に伴う急激な発注案件への迅速な対応
- 宇宙産業、空飛ぶクルマ・物流ドローンビジネスの調査研究や参入機会の創出

## 2 (5) 事務局体制

メンバー	人数	役割
参与(高度電子技術産業集積担当)	1名	■ 全体総括／協議会活動との調整
高度電子機械産業振興コーディネーター	2名	■ 各プロジェクト事業の運営・調整 ■ 企業発掘・課題・ニーズ収集、伴走型支援調整
高度電子機械産業振興アドバイザー	2名	■ 市場参入に向けた指導・助言
産業技術総合センター担当職員	適時	■ 技術支援、関係機関との調整 ■ 競争的資金の獲得に向けた情報収集・支援等
新産業振興課担当職員	5名	■ 協議会運営事務



### 3 令和7年度事業計画概要（案）

(1) 総会・講演会・交流会、  
幹事会、事業企画ワーキンググループ

(2) 協議会事業

①市場・技術セミナー

②展示会出展支援

③取引創出・拡大

④情報発信

⑤他団体との連携

⑥人材育成

⑦その他

(3) 主要スケジュール

### 3(1) 総会・講演会・交流会、幹事会、事業企画ワーキンググループ

#### ① 総会・講演会・交流会(みやぎ自動車産業振興協議会との共催)

月 日	令和7年7月22日(火) 15:00～18:30
場 所	仙台国際センター(仙台市青葉区青葉山無番地)
内 容	ア 講演会 15:05～16:05 演題:「(仮)半導体関連産業の市場・技術動向と将来像」 (展示室2) 講師:(一社)電子情報技術産業協会 常務理事 平井 淳生 氏 16:10～16:50 演題:「(仮)多様な視点が生む職場の活力:外国人雇用のメリットと定着促進 を考える」 講師:東北大学 副理事(国際交流担当) 高度教養教育・学生支援機構 グローバルラーニングセンター センター長 末松 和子 氏
	イ 交流会 17:00～18:30 軽食を交えた交流会(会員制) (展示室3)

※ 総会は書面審査を予定

#### ② 幹事会等

第1回	5月23日(金)	令和6年度事業実績、令和7年度事業計画(案) 等
役員ヒア	8月中旬～9月中旬	幹事企業訪問(今後の協議会事業についてヒアリング)
第2回	11月17日(月) or 11月27日(木)	事業進捗状況、令和7年度事業方針 等

#### ③ 事業企画ワーキンググループ

第1回	10月上旬～下旬	事業進捗状況、令和8年度事業方針 等
第2回	3月下旬	協議会活動の方向性検討

## 3(2) 協議会事業

### [①市場・技術セミナー]

重点分野及び新産業分野の市場・技術理解の促進により、取引拡大や参入機会の創出を図るなどを目的として、前年度アンケート結果等を踏まえながら、計画的、かつ、継続的に開催(関係機関・団体、学術機関等とも連携・共催し、他テーマでも積極的に開催)

分野	テーマ	区分	内容(予定)	開催時期(予定)
全体	営業力強化	拡充	①展示会出展前セミナー ②展示会での接客スキルアップ支援 ③展示会初心者向けセミナー ④価格転嫁・ブランディング	①～③5月～7月 ④12月
	AI・IoT、生産性向上	継続	①AI・IoTツール体験会、内製化勉強会 ②導入事例紹介	①7月～10月 ②2月
	3Dプリンター	継続	①関連産業の最新動向 ②3Dプリンターの生産現場における活用	7月、11月、2月
	自動化、ロボット	継続	自動化、ロボット導入支援	12月
	デジタル化推進(DX)	継続	①有識者によるDX推進に関する基調講演、マッチング等 ②階層ごとのセミナー、若手社員対象のワークショップ等	①9月～12月 ②9月～2月
半導体	半導体基礎講座	継続	半導体及び半導体製造装置の基礎	8月、3月
	半導体分野市場動向	継続	半導体製造装置及びデバイス技術	11月
エネ	エネ分野市場動向	継続	脱炭素、省エネ・再生エネ、Liイオン電池 等	1月
医療	医療分野市場動向	継続	川下企業、参入企業等からの講演	2月
航空 宇宙	航空宇宙分野市場動向	継続	川下企業、参入企業等からの講演	1月
	空飛ぶクルマ・ドローン市場動向	継続	川下企業、参入企業等からの講演	10月

### 令和7年度出展計画

対象	名称	区分	日程	場所	小間	募集枠
全体	第30回機械要素技術展 (日本ものづくりワールド)	継続	7/9～11	幕張メッセ	4	10社 募集終了
	第40回ネプコンジャパン (第16回微細加工EXPO)	継続	1/21～23	東京ビッグサイト		募集予定
エネ	第14回ふくしま再生可能エネルギー産業 フェア(REIFふくしま2025)	継続	10/16～17	ビッグパレットふくしま		募集予定
半導体	セミコン・ジャパン2025	継続	12/17～19	東京ビッグサイト		募集予定 東北ブースで出展予定
医療	メディカルクリエーションふくしま2025	継続	10/29～30	ビッグパレットふくしま		数社程度

# 3 (2) 協議会事業

## [③取引創出・拡大]

### ア) 技術交流会・商談会

- ・ 川下企業等を会場に、会員企業の技術プレゼンや製品提示を実施
- ・ みやぎ産業振興機構と連携し、特に首都圏等エリアの大手川下企業のニーズ収集強化を図るためのマッチング推進員と県内マッチング専門員を配置し、取引創出・拡大を図る。

区分	みやぎ高度電子機械産業振興協議会	みやぎ産業振興機構
事業名	—	ビジネスマッチング強化促進事業
担当	新産業振興課・産技センター	取引支援課
担当者	事務局員・コーディネーター ・ 参与、高度電子班員5名 ・ コーディネーター2名	マッチング推進員・マッチング専門員 ・ マッチング推進員 重点分野 2名 ・ マッチング専門員 2名（県内企業対応）
対象者	高度電子機械産業分野の大手メーカー	重点3分野の大手メーカー及び県内企業間
エリア	(主に)県内及び隣県エリア	(主に)首都圏エリア
実施内容	・大手メーカーの開発・試作ニーズ収集 ・技術交流会／個別商談等実施	・大手メーカーの発注ニーズの収集 ・受発注企業個別商談会開催(首都圏／県内)

### イ) 個別企業紹介／あっせん

- ・ 事務局で川下企業等訪問や紹介依頼を通じて発注ニーズを把握し、会員企業を個別あっせん
- ・ みやぎ産業振興機構の取引あっせん事業とも連携し、成約率の向上と効率化を図る。

#### ① 県内ものづくり企業紹介サイトによる会員企業のPR

- ・ 令和7年3月に公開された企業紹介サイトを通じ、県内外に会員企業をPRすることで、取引創出・拡大を図る

##### 【掲載企業】

みやぎ高度電子機械産業振興協議会会員

みやぎ自動車産業振興協議会会員

#### ② HP・メーリングリスト等々による会員への情報発信

- ・ 会員企業に有益な各種情報(セミナー、展示会、補助金等)をHPやメールで発信
- ・ 協議会事業のみならず、関係機関・団体、学術機関等の情報も収集、随時発信

#### ③ 会員企業の基盤技術の情報提供

- ・ 会員企業の基盤技術に応じて、受注獲得が見込まれる川下企業等へ随時発信

## 3 (2) 協議会事業 [⑤他団体との連携]

### ア) 産学連携での共同研究、会員企業と学術機関とのマッチングの推進

- ▶ 学術機関のシーズ・ニーズを随時収集し、会員企業とのマッチングの機会を創出
- ▶ 実証実験等への会員企業の参画促進
- ▶ 研究や実証等で学術機関に出入りする大手メーカーとの交流・マッチングの機会を創出
- ▶ 県補助メニュー等も活用した産学連携による共同開発・製品化の促進

### イ) 学術機関による技術課題等の解決支援

- ▶ (継続)「KCみやぎ」による課題解決支援
- ▶ (継続)「東北大学地域産業支援アドバイザー制度」による課題解決支援
  - ・ 学内教授 50名にアドバイザーを委嘱  
(分野:ものづくり・評価／デザイン／部品デバイス／農学／経営指導／医工等)
  - ・ 企業 ⇒ 自治体 ⇒ 大学のフローで課題対応

### ウ) 東北大学とのセミナー・講習会の共同開催

### エ) 学術機関で保有する開放機器のリスト化と会員企業への情報提供

- ▶ 東北大学を中心に試験・分析機器等の開放機器を調査・リスト化し、会員企業の利活用を促進

### オ) 学術機関との情報共有化・交流促進

- ▶ 展示会出展情報や学会等の情報を相互に共有し、会場内で学術機関と会員企業との交流促進

### カ) 産業支援機関・団体等との連携強化

- ▶ みやぎ産業振興機構・みやぎ工業会等と連携し、効率的・効果的な事業を展開  
(新分野・新市場への進出に積極的な若手経営者のネットワーク形成支援など)

### ア)DX経営人材育成支援事業の推進

デジタル技術の積極的活用により、生産性向上、人手不足解消等を図るとともに、企業としての競争力強化や成長発展を目指す中核人材を育成するため、経営者、幹部候補等を対象としたDX経営人材育成支援事業を実施

- ・ 講座名称 「DX経営人材育成塾」(仮称)
- ・ 受講対象 県内中小企業(主にモノづくり企業)の経営者、後継候補者、幹部候補者、中核人材
- ・ 期 間 令和7年6月～12月(1～2回の/月の予定)
- ・ 受講者数 12名(予定)
- ・ 主な内容 12日(座学講義7日、実地研修5日)  
みやぎ産業振興機構の登録専門家、民間有識者、学術機関等によるAI・IoT、DX戦略、情報セキュリティ等のデジタル化・DXにフォーカスした講義等

### イ)みやぎ高度電子機械人材育成センターによる技術研修の実施

理工系大学、高専学生を対象とした実践的な研修による若手技術人材育成等

- ・ 研修名称 みやぎエンジニア夏期セミナー
- ・ 研修期間 令和7年8月18日～8月22日(5日間)
- ・ 受講者数 40名(予定)
- ・ 主な内容 学術機関施設見学/エンジニア体験実習/みやぎ高度電子機械関連企業の紹介/エンジニアカフェラウンジ
- ・ 対応企業 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター、アイリスオーヤマ(株) 東京エレクトロン宮城(株)、リコーインダストリー(株)、エトリア(株) など

## 3(2) 協議会事業 [⑦その他]

### ア) みやぎ高度電子機械産業振興アドバイザー派遣

県内企業からの要請等に基づき、必要に応じてアドバイザーを派遣  
(アドバイザーの主な業務)

- ・ 県内企業等に対する高度電子機械市場参入に向けた指導・助言
- ・ 高度電子機械市場に関する情報収集と県内企業等への情報提供 など

### イ) 工場見学・交流会

- ・ 幹事企業への工場見学の実施
- ・ セミナー後の交流会の開催



### ウ) 薬機法申請支援

- ・ 宮城県保健福祉部薬務課と連携して、県内企業の薬機法申請を支援
- ・ 医療・健康機器分野ADによる医療機器製造販売業許可・製造業登録を含めた薬事対応等の助言を実施

# 3 (3) 令和7年度 主要スケジュール

開催月	総会等	協議会事業		
		セミナー	展示会	その他
04				・訪問ニーズ調査
05	幹事会	・営業力強化【全】		・BM／産産連携
06				
07	総会・ 講演会・ 交流会	・3Dプリンター【全】	・AI/IoT【全】	・機械要素技術展【全】
08	役員ヒア	・半導体基礎【半】		
09	役員ヒア	・DX(セミナー、ワークショップ等)【全】 ・DX(基調講演、マッチング等)【全】		
10	WG	・空飛ぶクルマ・ドローン【航】 ・営業力強化【全】	・再生可能エネ産業フェア【エネ】 ・メディクリふくしま【医】	
11	幹事会	・半導体【半】 ・3Dプリンター【全】		
12		・自動化、ロボット【全】	・セミコン・ジャパン【半】	
01		・エネルギー【エネ】 ・航空宇宙【航】	・ネプコンジャパン【全】	
02		・医療機器【医】 ・生産性向上【全】 ・3Dプリンター【全】		
03	WG	・半導体基礎【半】		

## 4 令和7年度 県の主な技術開発・取引拡大等支援事業

- ・ 県の支援メニューを活用し、技術・試作開発、取引拡大、新分野参入、デジタル化等を推進
- ・ 小規模企業者への配慮を一層進めるため、補助率の嵩上げ(1/2→2/3)等を実施

種別	名称	区分	内容	補助率等
技術・試作開発関連	新規参入・新産業創出等支援補助金 【成長分野参入支援型】	継続	川下企業、大学等からのニーズに対する試作開発等経費の一部支援 ＜募集期間＞ 4/11～9/26(随時募集)	補助率1/2 ※小規模企業 補助率2/3 上限3,000千円
	新規参入・新産業創出等支援補助金 【地域イノベーション創出型】	継続	産学官連携による技術・製品開発等の経費の一部を支援(最長2年間) ＜募集期間＞ 4/11～5/30	補助率1/2 ※小規模企業 補助率2/3 上限4,000千円
	新規参入・新産業創出等支援補助金 【グループ開発型】	継続	産産連携・産学連携のグループの研究・技術開発費用の一部を支援(最長3年間) ＜募集期間＞ 令和7年度の募集なし	補助率1/2 上限10,000千円/年
	医療分野参入促進事業 【試作開発型】	継続	試作開発、薬事対応、販路開拓等、医療・健康機器市場参入を目指して取り組む経費の一部を支援 ＜募集期間＞ 4/11～5/30	補助率1/2 ※小規模企業 補助率2/3 上限5,000千円
	医療分野参入促進事業 【販路開拓型】	継続	試作開発品の販路開拓に取り組む経費の一部を支援 ＜募集期間＞ 4/11～5/30	補助率1/2 ※小規模企業 補助率2/3 上限1,500千円
	金属粉末積層3Dプリンター利用補助金	継続	試作開発や自社の生産性向上のために金属3Dプリンターを利用する経費の一部を支援 ＜募集期間＞ 4/11～12/5(随時募集)	補助率1/2 ※小規模企業 補助率2/3 上限1,500千円

## 4 令和7年度 県の主な技術開発・取引拡大等支援事業

種別	名称	区分	内容	補助率等
新規参入	高度電子機械産業 国際認証取得奨励金	継続	航空機及び医療・健康機器市場への参入を目指して、JISQ9100、ISO13485等の認証取得経費の一部を支援 ＜募集期間＞ 4/1～(随時募集)	500千円 ※コンサル指導有 1,000千円
デジタル化	ものづくり中核企業AI・IoT先進技術導入補助金	継続	AI・IoT等を活用した生産性向上、省力化等に向けた技術開発や導入に要する経費の一部を支援 ＜募集期間＞ 4/11～6/27	・県内IT関連企業と連携する場合:補助率2/3 ・県外IT関連企業と連携する場合:補助率1/2 上限10,000千円
	中小企業等デジタル化支援事業 (デジタル化導入補助)	継続	生産性向上等を目的とした県内中小企業等のデジタル化の取組についてアドバイザー派遣及び導入経費の一部を補助 ＜相談受付期間＞ 5月頃～ ＜募集期間＞ 5月中旬～6月中旬 ＜メニュー＞ 通常枠:デジタル化の取組を支援 発展・展開枠:過去に通常枠を活用した事業者の更なるデジタル化の取組を支援 共同化枠:複数事業者によるデジタル技術を用いた業務の共同化を支援	【通常枠、発展・展開枠】 補助率1/2 上限2,500千円 下限 500千円 【共同化枠】 補助率2/3 上限5,000千円 下限 500千円